

英書講読 小テスト (2)

学籍番号	名前

- (1) 著者はペルシア戦争をイデオロギー闘争だと言っているが、それはどういう意味か。(p.3)
- (2) ペルシア戦争を研究するときに忘れてはならない真実と著者が述べているのは何か。(p.4)
- (3) 現代ヨーロッパがアケメネス朝に負っているものは何もないと著者は述べているが、その理由は何か。(p.5)
- (4) 一人のギリシア人のチャーチルに対して一ダースのギリシア人の何が居るのか。(p.5)
- (5) メディアを征服した後キューロスはどのような政策をメディア人に対してとったのか。(p.7)
- (6) 著者はキューロスをどのような征服者だと評価しているのか。(p.8)
- (7) 現代の研究はヘロドトスなどが伝えているカンビュセスの暴虐非道は誰がでっち上げた話であったということを明らかにしているのか。(p.9)
- (8) 共感を抱いていたとしてもヘロドトスのようなギリシア人の学者はペルシア貴族の理想について事実上どうなのだと著者は述べているのか。(p.10)
- (9) スパルタの使節に対するキューロスの返答に見られるペルシアとギリシアとの間の最も深い社会経済的裂け目とは何か。(p.11)
- (10) イオニア征服でペルシの官僚が学んだ教訓とは何か。(p.12)